

各位

株式会社 U F Jホールディングス
(コード番号 8307)平成16年3月期第1四半期情報の開示について

当社の平成16年3月期第1四半期(平成15年4月1日~平成15年6月30日)における四半期情報について、お知らせいたします。

当期の損益概況に関しては、各事業部門の業績が堅調に推移したことや、金利環境を見極め国債等債券の売却を前倒しで実施し1,300億円超の売却益が発生したことなどにより、実質業務純益は2,613億円となり、四半期当期利益1,322億円を計上することとなりました。

なお、別添に記載する数値は監査を受けておりません。

【開示項目：目次】

株式会社U F Jホールディングス

- | | |
|----------------------------|------|
| 1.平成16年3月期第1四半期の損益概況(単体合算) | ・・・1 |
| 2.金融再生法開示基準債権額(単体合算) | ・・・1 |
| 3.自己資本比率(連結・第一基準) | ・・・1 |
| 4.時価のある有価証券の評価差額(単体合算) | ・・・1 |
| 5.デリバティブ取引の評価損益(単体合算) | ・・・2 |
| 6.国内預金・国内貸出金の状況(単体合算) | ・・・3 |

(注)単体合算とは株式会社U F J銀行単体合算とU F J信託銀行株式会社単体の合算を指す

株式会社U F J銀行

- | | |
|----------------------------|------|
| 1.平成16年3月期第1四半期の損益概況(単体合算) | ・・・4 |
| 2.金融再生法開示基準債権額(単体合算) | ・・・4 |
| 3.自己資本比率(連結・国際統一基準) | ・・・4 |
| 4.時価のある有価証券の評価差額(単体合算) | ・・・5 |
| 5.デリバティブ取引の評価損益(単体合算) | ・・・6 |
| 6.国内預金・国内貸出金の状況(単体合算) | ・・・7 |

(注)単体合算とは株式会社U F J銀行と2分離子会社(U F Jストラテジックパートナー株式会社及び株式会社U F Jエクイティインベストメンツ)のそれぞれの単体計数の合算を指す

U F J信託銀行株式会社

- | | |
|--------------------------|-------|
| 1.平成16年3月期第1四半期の損益概況(単体) | ・・・8 |
| 2.金融再生法開示基準債権額(単体) | ・・・8 |
| 3.自己資本比率(連結・国内基準) | ・・・8 |
| 4.時価のある有価証券の評価差額(単体) | ・・・9 |
| 5.デリバティブ取引の評価損益(単体) | ・・・9 |
| 6.国内預金・国内貸出金の状況(単体) | ・・・10 |

以上

当行は投資家の皆様、お客さまなどに対するスピーディな情報公開を目的として、ホームページ上にニュースリリースを掲載しております。

なお、本ニュースリリースには証券取引法第166条に定められた重要事実にあたる情報が含まれる可能性があります。重要事実を含むニュースリリースをご覧になられた方が、その重要事実が証券取引法施行令の規定に従い公開された後12時間以内に、U F Jホールディングスの株式などの売買等を行なった場合、いわゆるインサイダー取引規制違反として、証券取引法の規定に抵触するおそれがありますのでご注意ください。

1. 平成16年3月期第1四半期の損益概況（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

		（単位：億円）		【ご参考】		（単位：億円）	
		平成16年3月期 第1四半期		平成16年3月期 （予想）	平成15年3月期 （実績）		
実質業務純益	1	2,613		7,250	7,789		
経常利益	2	1,359		1,650	6,997		
当期利益	3	1,322		1,300	6,256		
与信関連費用	4	711		4,450	7,521		

（注）1. 当四半期の損益概況においては、中間財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で、引当金算出の際の貸倒実績率には直前決算期に用いたものを適用する等一定の簡便な手続きを採用しています。
2. 平成16年3月期（予想）とは、本年5月26日に公表した業績予想数値です。

2. 金融再生法開示基準債権額

		（単位：億円）		【ご参考】		（単位：億円）	
		平成15年6月末		平成15年3月末	平成14年9月末		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5	4,085		4,195	4,806		
危険債権	6	12,549		12,080	18,930		
要管理債権	7	23,243		25,359	26,443		
合計	8	39,878		41,635	50,180		

（注）1. 平成15年6月末の数値は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類しています。集計方法については、平成15年6月末基準の自己査定結果を全て反映したものであり、決算（含む中間）時に開示する数値と同じです。
なお、上記債権は、取立不能見込額につき直接償却相当額を減額した後の残高を記載しています。
2. 平成15年6月末における「要管理先に対する要管理債権以外の債権」残高は11,917億円です。

3. 自己資本比率（連結・第一基準）

		平成15年9月末 （予想値）		【ご参考】		平成15年3月末 （実績）	
連結自己資本比率	9	10%台後半				9.96%	
連結Tier比率	10	5%台後半				5.52%	

（注）上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額

		（単位：億円）					【ご参考】								（単位：億円）			
		平成15年6月末					平成15年3月末				平成14年9月末							
		時価	評価差額			うち損	時価	評価差額			時価	評価差額			うち損			
			うち益	うち損	うち益			うち損	うち益	うち損		うち益	うち損					
その他有価証券	11	175,237	726	3,724	2,998	159,322	245	3,411	3,656	191,140	2,953	3,389	6,343					
株式	12	24,755	766	2,847	2,080	23,939	1,831	1,376	3,207	35,034	3,667	2,151	5,818					
債券	13	129,537	157	419	576	108,063	1,509	1,541	31	128,683	671	739	68					
その他	14	20,944	117	457	340	27,319	76	493	416	27,422	42	497	455					

（注）1. 平成15年6月末の「評価差額」および「含み損益」（下記）は、平成15年6月末時点の帳簿価額（償却原価法勘案後、減損相当額控除後）と時価との差額を計上しています。（株式の時価は（四半）期末前1か月の市場価格の平均に基づいて算定された額を使用しています）
2. 有価証券のほか、譲渡性預け金および商品ファンド等も含まれています。
3. なお、時価のある子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりです。（時価のある満期保有目的の債券は保有しておりません）

		（単位：億円）					【ご参考】								（単位：億円）			
		平成15年6月末					平成15年3月末				平成14年9月末							
		帳簿価額	含み損益			うち損	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			うち損			
			うち益	うち損	うち益			うち損	うち益	うち損		うち益	うち損					
子会社・関連会社株式	15	2,735	111	283	172	2,718	478	-	478	2,718	220	2	223					

5. デリバティブ取引の評価損益

(1) 金利関連取引

区分	種類	(単位：億円)			【ご参考】 (単位：億円)						
		平成15年6月末			平成15年3月末			平成14年9月末			
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	
取引所	金利先物	1	625,483	42	42	428,340	34	34	390,549	12	12
	金利オプション	2	236,805	0	2	204,415	0	4	181,167	8	10
店頭	金利先渡契約	3	17,270	6	6	28,769	1	1	44,747	10	10
	金利スワップ	4	1,583,383	2,039	2,039	1,682,418	711	711	1,810,122	986	986
	その他	5	82,883	154	286	87,179	246	371	97,359	193	329
	合計	6		2,241	2,371		991	1,121		1,165	1,303

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

(2) 通貨関連取引

区分	種類	(単位：億円)			【ご参考】 (単位：億円)						
		平成15年6月末			平成15年3月末			平成14年9月末			
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	
店頭	通貨スワップ	7	53,631	404	404	55,903	324	324	58,813	474	474
	為替予約	8	110,418	116	116	-	-	-	-	-	-
	通貨オプション	9	61,051	159	45	-	-	-	-	-	-
	合計	10		681	476		324	324		474	474

- (注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引および下記注3.の取引は、上記記載から除いています。
 2. 従来、引き直し対象の先物為替予約、通貨オプション等は、当四半期からは上記に含めて記載しています。
 3. 期間損益計算を行っている通貨スワップ取引の契約額等は、下記のとおりです。
 なお、従来、期間計算を行っていた通貨スワップ取引は、当四半期からヘッジ会計を適用していますので、当四半期からは除いています。

区分	種類	【ご参考】 (単位：億円)						
		平成15年3月末			平成14年9月末			
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	
店頭	通貨スワップ	11	16,406	24	24	12,289	191	191

また、先物為替予約、通貨オプション等のうち、引き直しを行っている通貨関連のデリバティブ取引の契約額等は、下記のとおりです。

区分	種類	【ご参考】 (単位：億円)		
		平成15年3月末 契約額等	平成14年9月末 契約額等	
店頭	為替予約	12	87,119	97,075
	通貨オプション	13	51,653	34,489

(3) 株式関連取引

区分	種類	(単位：億円)			【ご参考】 (単位：億円)						
		平成15年6月末			平成15年3月末			平成14年9月末			
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	
取引所	株式指数先物	14	420	12	12	120	0	0	121	0	0
店頭	有価証券店頭指数等スワップ	15	484	2	2	-	-	-	-	-	-
	合計	16		14	14		0	0		0	0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

(4) 債券関連取引

(単位：億円)

区分	種類	平成15年6月末			
		契約額等	時価	評価損益	
取引所	債券先物	1	70,794	0	0
	債券先物オプション	2	7,263	1	2
店頭	債券店頭オプション	3	30	0	0
	合計	4	78,087	3	4

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年3月末			平成14年9月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
39,586	16	16	19,285	1	1
3,773	1	0	1,373	1	0
270	0	0	30	0	0
	16	15		0	1

(5) 商品関連取引

(単位：億円)

区分	種類	平成15年6月末			
		契約額等	時価	評価損益	
店頭	燃料スワップ	5	761	14	14
	燃料オプション	6	12	0	0
	合計	7	773	14	15

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年3月末			平成14年9月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
641	12	12	9,391	3	3
12	0	0	-	-	-
	12	13		3	3

(6) クレジットデリバティブ取引

(単位：億円)

区分	種類	平成15年6月末			
		契約額等	時価	評価損益	
店頭	クレジット・デフォルト・スワップ	8	12,826	18	18
	クレジット・デフォルト・オプション	9	840	1	1
	合計	10	13,666	19	19

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年3月末			平成14年9月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
12,988	23	23	5,575	0	0
860	0	0	100	0	0
	22	22		0	0

(7) その他のデリバティブ取引

(単位：億円)

区分	種類	平成15年6月末			
		契約額等	時価	評価損益	
店頭	天候オプション	11	3	0	0
	合計	12	3	0	0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年3月末			平成14年9月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
3	0	0	7	0	0
	0	0		0	0

6. 国内預金・国内貸出金の状況

(単位：億円)

		平成15年6月末	
国内個人預金	13	268,628	
うち流動性預金	14	146,247	
うち定期性預金	15	118,316	
国内法人預金	16	169,076	
うち流動性預金	17	117,467	
うち定期性預金	18	41,133	
国内その他預金	19	32,997	
うち流動性預金	20	17,050	
うち定期性預金	21	3,511	
信託元本	22	19,180	
うち国内個人	23	10,448	
うち国内法人	24	8,731	
国内貸出金	25	388,138	
銀行勘定	26	378,900	
信託勘定	27	9,237	

【ご参考】

(単位：億円)

		平成15年3月末	平成14年9月末
		265,824	266,731
		141,780	136,425
		120,320	126,912
		176,802	158,576
		125,900	105,313
		40,925	42,792
		29,979	26,139
		14,841	12,255
		2,981	2,725
		20,061	21,690
		11,253	13,201
		8,807	8,489
		414,517	406,959
		404,788	396,244
		9,729	10,715

- (注) 1. 上記計数は日銀報告ベースで算出(除く海外、オフショア勘定分)しています。
 2. 国内その他預金には、地方公共団体等の公金預金や金融機関預金が含まれます。
 3. 流動性預金 = 当座預金 + 普通預金 + 貯蓄預金 + 通知預金
 定期性預金 = 定期預金 + 定期積金
 4. 「信託元本」および「国内貸出金」のうち「信託勘定」は、元本補てん契約のある合同運用指定金銭信託および貸付信託の合算です。

1. 平成16年3月期第1四半期の損益概況（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

(単位：億円)				【ご参考】 (単位：億円)			
		平成16年3月期第1四半期		平成16年3月期（予想）		平成15年3月期（実績）	
		うちUFJ銀行		うちUFJ銀行		うちUFJ銀行	
実質業務純益	1	2,473	2,516	6,400	6,400	6,769	6,768
経常利益	2	1,318	1,689	1,500	2,100	5,856	5,841
当期利益	3	1,297	1,649	1,200	1,800	5,450	5,439
与信関連費用	4	670	450	4,100	3,500	6,886	6,889

(注) 1. 当四半期の損益概況においては、中間財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で、引当金算出の際の貸倒実績率には直前決算期に用いたものを適用する等一定の簡便な手続きを採用しています。

2. 平成16年3月期（予想）とは、本年5月26日に公表した業績予想計数です。

2. 金融再生法開示基準債権額

(単位：億円)				【ご参考】 (単位：億円)			
		平成15年6月末		平成15年3月末		平成14年9月末	
		うちUFJ銀行		うちUFJ銀行		うちUFJ銀行	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5	3,667	2,965	3,607	2,886	4,128	4,128
危険債権	6	12,097	10,907	11,610	10,312	18,298	18,298
要管理債権	7	19,561	19,208	21,332	20,823	22,144	22,144
合計	8	35,326	33,081	36,549	34,022	44,572	44,572

(注) 1. 平成15年6月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しています。集計方法については、平成15年6月末基準の自己査定結果を全て反映したものであり、決算（含む中間）時に開示する計数と同じです。

なお、上記債権は、取立不能見込額につき直接償却相当額を減額した後の残高を記載しています。

2. 平成15年6月末における「要管理先に対する要管理債権以外の債権」残高は11,118億円（うちUFJ銀行は11,114億円）です。

3. 自己資本比率（連結・国際統一基準）

		平成15年9月末（予想値）	【ご参考】 平成15年3月末（実績）
連結自己資本比率	9	10%台後半	10.05%
連結Tier比率	10	5%台後半	5.39%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額

(単位：億円)

		平成15年6月末				
		時価	評価差額	評価差額		
				うち益	うち損	
その他有価証券	1	157,815	1,484	3,348	1,864	
	株式	2	20,838	1,176	2,483	1,306
	債券	3	116,921	42	416	458
	その他	4	20,056	349	448	98

- (注) 1. 平成15年6月末の「評価差額」および「含み損益」(下記)は、平成15年6月末時点の帳簿価額(償却原価法勘案後、減損相当額控除後)と時価との差額を計上しています。(株式の時価は(四半)期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を使用しています)
2. 有価証券のほか、譲渡性預け金および商品ファンド等も含めています。
3. なお、時価のある子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりです。(時価のある満期保有目的の債券は保有しておりません)

(単位：億円)

		平成15年6月末			
		帳簿価額	含み損益	含み損益	
				うち益	うち損
子会社・関連会社株式	5	2,735	111	283	172

【ご参考】

(単位：億円)

		平成15年3月末				平成14年9月末			
		時価	評価差額	評価差額		時価	評価差額	評価差額	
				うち益	うち損			うち益	うち損
		143,271	925	3,233	2,308	170,140	1,693	3,134	4,828
		20,342	975	1,220	2,196	29,909	2,573	1,941	4,514
		96,288	1,518	1,522	3	113,507	636	697	60
		26,640	382	490	108	26,723	242	496	253

【ご参考】

(単位：億円)

		平成15年3月末				平成14年9月末			
		帳簿価額	含み損益	含み損益		帳簿価額	含み損益	含み損益	
				うち益	うち損			うち益	うち損
		2,718	478	-	478	2,718	220	2	223

【うちUFJ銀行】

(単位：億円)

		平成15年6月末				
		時価	評価差額	評価差額		
				うち益	うち損	
その他有価証券	6	153,463	1,148	2,968	1,820	
	株式	7	16,536	840	2,103	1,262
	債券	8	116,870	42	415	458
	その他	9	20,056	349	448	98

- (注) 1. 平成15年6月末の「評価差額」および「含み損益」(下記)は、平成15年6月末時点の帳簿価額(償却原価法勘案後、減損相当額控除後)と時価との差額を計上しています。(株式の時価は(四半)期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を使用しています)
2. 有価証券のほか、譲渡性預け金および商品ファンド等も含めています。
3. なお、時価のある子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりです。(時価のある満期保有目的の債券は保有しておりません)

(単位：億円)

		平成15年6月末			
		帳簿価額	含み損益	含み損益	
				うち益	うち損
子会社・関連会社株式	10	2,735	111	283	172

【ご参考】

(単位：億円)

		平成15年3月末				平成14年9月末			
		時価	評価差額	評価差額		時価	評価差額	評価差額	
				うち益	うち損			うち益	うち損
		138,466	1,016	3,208	2,191	170,140	1,693	3,134	4,828
		15,588	883	1,195	2,079	29,909	2,573	1,941	4,514
		96,237	1,518	1,521	3	113,507	636	697	60
		26,640	382	490	108	26,723	242	496	253

【ご参考】

(単位：億円)

		平成15年3月末				平成14年9月末			
		帳簿価額	含み損益	含み損益		帳簿価額	含み損益	含み損益	
				うち益	うち損			うち益	うち損
		2,718	478	-	478	2,718	220	2	223

5. デリバティブ取引の評価損益

(1) 金利関連取引

区分	種類		平成15年6月末			【ご参考】平成15年3月末			【ご参考】平成14年9月末		
			契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	金利先物	1	625,483	42	42	428,340	34	34	390,549	12	12
	金利オプション	2	236,805	0	2	204,415	0	4	181,167	8	10
店頭	金利先渡契約	3	17,270	6	6	28,769	1	1	44,747	10	10
	金利スワップ	4	1,572,083	2,034	2,034	1,670,461	710	710	1,797,367	988	988
	その他	5	81,457	154	286	85,328	246	371	95,334	197	329
	合計	6		2,236	2,367		990	1,119		1,171	1,305

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

(2) 通貨関連取引

区分	種類		平成15年6月末			【ご参考】平成15年3月末			【ご参考】平成14年9月末		
			契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	7	53,385	412	412	55,655	333	333	58,561	485	485
	為替予約	8	110,418	116	116	-	-	-	-	-	-
	通貨オプション	9	61,051	159	45	-	-	-	-	-	-
	合計	10		689	483		333	333		485	485

- (注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引および下記注3.の取引は、上記記載から除いています。
 2. 従来、引き直し対象の先物為替予約、通貨オプション等は、当四半期からは上記に含めて記載しています。
 3. 期間損益計算を行っている通貨スワップ取引の契約額等は、下記のとおりです。
 なお、従来、期間計算を行っていた通貨スワップ取引は、当四半期からヘッジ会計を適用していますので、当四半期からは除いています。

区分	種類		【ご参考】平成15年3月末			【ご参考】平成14年9月末		
			契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	11	16,406	24	24	12,289	191	191

また、先物為替予約、通貨オプション等のうち、引き直しを行っている通貨関連のデリバティブ取引の契約額等は、下記のとおりです。

区分	種類		【ご参考】平成15年3月末		【ご参考】平成14年9月末	
			契約額等	時価	契約額等	時価
店頭	為替予約	12	87,119		95,832	
	通貨オプション	13	51,653		34,489	

(3) 株式関連取引

区分	種類		平成15年6月末			【ご参考】平成15年3月末			【ご参考】平成14年9月末		
			契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	株式指数先物	14	349	10	10	10	0	0	-	-	-
店頭	有価証券店頭指数等スワップ	15	484	2	2	-	-	-	-	-	-
	合計	16		13	13		0	0		-	-

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【うちUFJ銀行】

区分	種類		平成15年6月末			【ご参考】平成15年3月末			【ご参考】平成14年9月末		
			契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	株式指数先物	17	237	7	7	10	0	0	-	-	-
	合計	18		7	7		0	0		-	-

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

(4) 債券関連取引

(単位：億円)

区分	種類		平成15年6月末		
			契約額等	時価	評価損益
取引所	債券先物	1	70,721	1	1
	債券先物オプション	2	7,263	1	2
店頭	債券店頭オプション	3	30	0	0
	合計	4		3	4

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年3月末			平成14年9月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
39,585	16	16	19,279	1	1
3,773	1	0	1,373	1	0
270	0	0	30	0	0
	16	15		0	1

(5) 商品関連取引

(単位：億円)

区分	種類		平成15年6月末		
			契約額等	時価	評価損益
店頭	燃料スワップ	5	761	14	14
	燃料オプション	6	12	0	0
	合計	7		14	15

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年3月末			平成14年9月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
641	12	12	9,391	3	3
12	0	0	-	-	-
	12	13		3	3

(6) クレジットデリバティブ取引

(単位：億円)

区分	種類		平成15年6月末		
			契約額等	時価	評価損益
店頭	クレジット・デフォルト・スワップ	8	12,539	18	18
	クレジット・デフォルト・オプション	9	840	1	1
	合計	10		17	17

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年3月末			平成14年9月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
12,701	23	23	5,575	0	0
860	0	0	100	0	0
	23	23		0	0

(7) その他のデリバティブ取引

(単位：億円)

区分	種類		平成15年6月末		
			契約額等	時価	評価損益
店頭	天候オプション	11	3	0	0
	合計	12		0	0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年3月末			平成14年9月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
3	0	0	7	0	0
	0	0		0	0

6. 国内預金・国内貸出金の状況

(単位：億円)

		平成15年6月末
国内個人預金	13	245,792
うち流動性預金	14	142,289
うち定期性預金	15	99,533
国内法人預金	16	159,029
うち流動性預金	17	112,586
うち定期性預金	18	36,101
国内その他預金	19	32,360
うち流動性預金	20	16,928
うち定期性預金	21	3,056
国内貸出金	22	351,092
うちUFJ銀行	23	348,826

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年3月末	平成14年9月末
242,547	243,642
137,814	132,679
101,105	107,674
168,329	150,605
121,844	101,804
36,598	38,549
28,588	25,661
14,753	12,111
1,747	2,451
374,534	365,701
371,943	365,701

(注) 1. 上記計数は日銀報告ベースで算出(除く海外、オフショア勘定)しています。

2. 国内その他預金には、地方公共団体等の公金預金や金融機関預金が含まれます。

3. 流動性預金 = 当座預金 + 普通預金 + 貯蓄預金 + 通知預金

定期性預金 = 定期預金 + 定期積金

1. 平成16年3月期第1四半期の損益概況（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

(単位：億円)			【ご参考】 (単位：億円)	
		平成16年3月期 第1四半期	平成16年3月期 (予想)	平成15年3月期 (実績)
実質業務純益	1	140	850	1,020
経常利益	2	40	150	1,140
当期利益	3	25	100	806
信託報酬(償却前)	4	104		774
与信関連費用	5	41	350	635

(注) 1. 当四半期の損益概況においては、中間財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で、引当金算出の際の貸倒実績率には直前決算期に用いたものを適用する等一定の簡便な手続きを採用しています。

2. 平成16年3月期(予想)とは、本年5月26日に公表した業績予想計数です。

3. 信託報酬(償却前)は実質業務純益に含まれています。信託の決算日は9月・3月に集中しており、第1・第3四半期の信託報酬(償却前)および実質業務純益は第2・第4四半期に比べ少額となります。

2. 金融再生法開示基準債権額

(単位：億円)			【ご参考】 (単位：億円)	
		平成15年6月末	平成15年3月末	平成14年9月末
銀行勘定	6	225	400	337
	7	192	187	339
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8	417	587	677
危険債権	9	326	316	408
	10	125	153	223
要管理債権	11	451	470	631
銀行勘定	12	3,331	3,581	3,767
	13	350	446	532
要管理債権	14	3,682	4,027	4,299
銀行勘定	15	3,882	4,297	4,513
	16	669	787	1,095
合計	17	4,551	5,085	5,608

(注) 1. 平成15年6月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類しています。集計方法については、平成15年6月末基準の自己査定結果を全て反映したものであり、決算(含む中間)時に開示する計数と同じです。

なお、上記債権は、取立不能見込額につき直接償却相当額を減額した後の残高を記載しています。

2. 平成15年6月末における「要管理先に対する要管理債権以外の債権」残高は銀行勘定で704億円、信託勘定で94億円(合計799億円)です。

3. 自己資本比率(連結・国内基準)

			【ご参考】	
		平成15年9月末 (予想値)	平成15年3月末 (実績)	
連結自己資本比率	18	9%台半ば	7.54%	
連結Tier比率	19	6%台半ば	4.88%	

(注) 1. 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、変動することがあります。

2. 当社は国内基準を適用していますが、国際統一基準を適用した場合には以下のとおりとなります。

			【ご参考】	
		平成15年9月末 (予想値)	平成15年3月末 (実績)	
連結自己資本比率	20	10%程度	8.14%	
連結Tier比率	21	6%台半ば	4.86%	

4. 時価のある有価証券の評価差額

(単位：億円)

		平成15年6月末				
		時価	評価差額	うち		
				うち益	うち損	
その他有価証券	1	17,421	758	376	1,134	
	株式	2	3,917	410	363	773
	債券	3	12,616	115	3	118
	その他	4	888	232	8	241

【ご参考】

(単位：億円)

		平成15年3月末				平成14年9月末			
		時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち	
				うち益	うち損			うち益	うち損
		16,050	1,170	177	1,348	20,999	1,259	254	1,514
		3,596	855	155	1,011	5,124	1,094	210	1,304
		11,774	8	19	28	15,175	34	42	7
		679	305	2	308	699	199	1	201

- (注) 1. 平成15年6月末の「評価差額」は、平成15年6月末時点の帳簿価額(償却原価法勘案後、減損相当額控除後)と時価との差額を計上しています。(株式の時価は(四半)期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額を使用しています)
2. なお、時価のある満期保有目的の債券および時価のある子会社・関連会社株式は保有しておりません。

5. デリバティブ取引の評価損益

(1) 金利関連取引

(単位：億円)

区分	種類		平成15年6月末		
			契約額等	時価	評価損益
店頭	金利スワップ	5	11,299	4	4
	その他	6	1,425	0	0
	合計	7		4	4

【ご参考】

(単位：億円)

		平成15年3月末			平成14年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
		11,956	1	1	12,754	1	1
		1,851	0	0	2,024	4	0
			1	1		6	1

- (注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

(2) 通貨関連取引

(単位：億円)

区分	種類		平成15年6月末		
			契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	8	246	7	7
	合計	9		7	7

【ご参考】

(単位：億円)

		平成15年3月末			平成14年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
		247	8	8	251	10	10
			8	8		10	10

- (注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引および下記注2.の取引は、上記記載から除いています。
2. 先物為替予約、通貨オプション等のうち、引き直しを行っている通貨関連のデリバティブ取引の契約額等は、下記のとおりです。

【ご参考】

(単位：億円)

区分	種類		平成15年3月末		平成14年9月末	
			契約額等		契約額等	
店頭	為替予約	10	-	-	1,242	1,242

(3) 株式関連取引

(単位：億円)

区分	種類		平成15年6月末		
			契約額等	時価	評価損益
取引所	株式指数先物	11	71	1	1
	合計	12		1	1

【ご参考】

(単位：億円)

		平成15年3月末			平成14年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
		110	0	0	121	0	0
			0	0		0	0

- (注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

(4) 債券関連取引

(単位：億円)

区分	種類	平成15年6月末			
		契約額等	時価	評価損益	
取引所	債券先物	1	73	0	0
	合計	2	0	0	0

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年3月末			平成14年9月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
1	0	0	5	0	0
	0	0		0	0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

(5) クレジットデリバティブ取引

(単位：億円)

区分	種類	平成15年6月末			
		契約額等	時価	評価損益	
店頭	クレジット・デフォルト・スワップ	3	286	0	0
	合計	4	0	0	0

【ご参考】

(単位：億円)

平成15年3月末			平成14年9月末		
契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
286	0	0	-	-	-
	0	0		-	-

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

6. 国内預金・国内貸出金の状況

(単位：億円)

		平成15年6月末
国内個人預金	5	22,836
うち流動性預金	6	3,957
うち定期性預金	7	18,782
国内法人預金	8	10,047
うち流動性預金	9	4,880
うち定期性預金	10	5,031
国内その他預金	11	637
うち流動性預金	12	122
うち定期性預金	13	455
信託元本	14	19,180
うち国内個人	15	10,448
うち国内法人	16	8,731
国内貸出金	17	37,045
銀行勘定	18	27,808
信託勘定	19	9,237

【ご参考】

(単位：億円)

		平成15年3月末	平成14年9月末
		23,276	23,089
		3,965	3,745
		19,215	19,238
		8,472	7,971
		4,056	3,508
		4,326	4,242
		1,390	477
		88	143
		1,234	274
		20,061	21,690
		11,253	13,201
		8,807	8,489
		39,983	41,258
		30,254	30,542
		9,729	10,715

- (注) 1. 上記計数は日銀報告ベースで算出(除くオフショア勘定)しています。
 2. 国内その他預金には、地方公共団体等の公金預金や金融機関預金が含まれます。
 3. 流動性預金 = 当座預金 + 普通預金 + 通知預金
 定期性預金 = 定期預金
 4. 「信託元本」および「国内貸出金」のうち「信託勘定」は、元本補てん契約のある合同運用指定金銭信託および貸付信託の合算です。